

【感染防止対策について】 基本的に国・県のガイドラインに沿って実施します

1) 登校前・登校時

- ◎毎朝、検温を行い、37.0℃以上の生徒は自宅で休養する。
平熱が低い場合や高い場合は、事前に学校に相談してください。
- ◎体温が 37.0℃未満であっても、平熱より高い場合や風邪症状がある生徒は、自宅で休養してください。
- ◎感染防止の観点から、ご家庭で休養する場合は欠席ではなく出席停止(インフルエンザと同等の扱い)といたします。
- ◎登校時マスクを持参・着用してください。
文科省より生徒一人一人に布マスクが配布されます。これはロッカーで管理して頂きますので、布マスク保管用の袋をご用意下さい。
- ◎毎朝、家庭での検温を行い、発熱やだるさなどの症状がないかチェックして「健康観察の経過表(健康チェックカード)」に記入して、必ず持参してください。
- ◎登校時、非接触型体温計で生徒の体温を測り、37.0℃未満であっても平熱より高い場合や体調不良が見られる場合は、健康観察をしっかり行った上で帰宅していただきます。
- ◎学年、クラス単位で通学推奨時間を設定し、生徒が一斉に学校に集まることを避けます。
高校 → 6月12日(金)までオンライン HR・授業を継続
中学校 → 6月1日(月)から分散登校を開始

2) 学校生活

- ◎6月1日～6月12日まで朝の礼拝は動画を配信する現在の形を継続します。
- ◎ソーシャルディスタンスを心がけた学校生活を励行します。
- ◎出来る限り、休み時間ごとに手洗いを行う。手洗いの際、洗い場に生徒が集中しないように工夫するように指導します。
- ◎こまめな水分補給を行う。授業中にも水分補給(お茶・水)を行うことを認めます。
- ◎当面、冷水器の使用は中止します。
- ◎換気のため、各教室は、対角線上の2か所以上の窓を常に開けておく。加えて、休み時間には、出入り口のドアも開放するなど換気を徹底します。
- ◎蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチなど学校の共有部分はできるだけ触れる回数を減らします。
(教員が毎日使用後に消毒をします)

3) 昼食時

◎当面、学食利用並びにパン販売は中止となります。

◎食事の際には机を向かい合わせにはせず、間隔をあけて、飛沫対策のため、私語等は控えて下さい。

6月1日(月)～8日(月)まで

◎3時間授業となります。(12:30下校)

速やかに帰れず、迎えを待つ生徒や昼食を摂る必要がある生徒は、指定された場所で三密を避けて過ごします。14:00には完全下校となります。

6月9日(火)～12日(金)まで

◎自分の席で昼食を摂って下さい。

6月15日(月)以降

◎教室以外の場所(グラウンドや校舎内のホール等)も開放し、食事場所を分散する工夫を行います。

4) 授業

◎教員もマスクを着用して授業を行います。(対面授業時)

◎フェイスシールドや飛沫防止のパネル等の設置を準備しています。

◎総合学習などのグループ学習、理科の実験、音楽の歌唱指導、家庭科の調理実習、美術のグループ課題などは控えます。体育は近距離で組み合う運動等は行わず、使用した器具は消毒します。感染予防対策を講じてはなお、リスクの高い内容は実施しない予定です。

5) その他

◎保健室の利用は、緊急事態を除いて、入室前に検温を行い、発熱がない事を確認して入室します。(ケガや心理的体調不良者もすべて)

◎相談室の利用は、健康チェックカードを持参して、相談室担当の先生の許可を得て、密を避けるため、利用できる人数に限りがあります。

◎本人や家族で感染者が出た場合、また濃厚接触者が出た場合は、直ちに学校までご連絡下さい。

◎手指用消毒液を教室以外にも特別教室等に配備します。(その際消毒液が使用できない生徒は申し出て下さい)

◎健康診断は現時点ですべて延期としています。校医と相談の上実施する予定です。

◎基礎疾患のある生徒については、主治医や校医に相談の上で登校の判断をしますので担任に申し出て下さい。

◎当面、感染防止のため、校内のゴミ箱等は使用できません。各自のゴミは携帯用ゴミ袋(レジ袋等)に入れて持ち帰り、自宅でご処分下さい。ご協力お願い致します。登下校時のごみ捨ては厳禁です。